

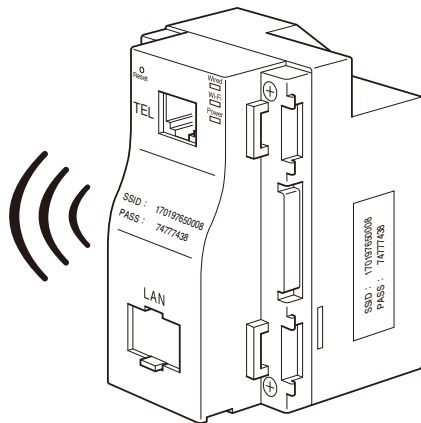
IEEE 802.11n対応配線器具型

# Wi-Fi AP UNIT

AC-WAPU-300

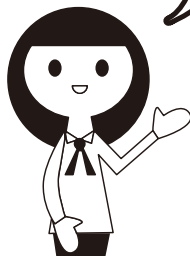
AC-WAPUM-300

## 詳細設定ガイド



※イラストは AC-WAPUM-300 です。

本書では、本製品の機能や  
WEB設定画面の各設定項目  
について説明しています。



安全にお使いいただくために ————— 01

### 1章 お使いになる前に

- 1.1 本機の特長 ————— 02
- 1.2 システム構成例 ————— 03
- 1.3 各部名称と機能 ————— 04
- 1.4 本機への各端末からの接続手順 — 04

### 2章 各種WEB設定画面

- 2.1 ログイン手順 ————— 05
- 2.2 システム情報 ————— 06
- 2.3 基本無線LAN設定
  - 2.3.1 無線ネットワーク ————— 07
  - 2.3.2 HT物理モード ————— 08
- 2.4 詳細設定
  - 2.4.1 上級者向け無線LAN設定 — 09
  - 2.4.2 Wi-Fiマルチメディア/  
マルチキャストコントロール — 10
- 2.5 無線LANセキュリティ/暗号化設定 — 11
- 2.6 管理者設定 ————— 12
- 2.7 アクセスコントロール ————— 13
- 2.8 無線スケジュール ————— 14
- 2.9 接続クライアント ————— 15
- 2.10 コンフィギュレーション管理 ————— 16
- 2.11 ファームウェア更新 ————— 17
- 2.12 統計 ————— 18
- 2.13 リセット ————— 19
- 2.14 システムログ ————— 20

### 3章 仕様

- 3.1 仕様一覧表 ————— 21
- 3.2 筐体寸法図 ————— 21

お問い合わせ ————— 22

ここでは、使用者および他の人びとへの危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくための注意事項が記載されています。

使用されている警告表示および絵記号の意味は右の通りです。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。



この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視し、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

この記号は禁止行為を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な禁止事項が示されています。

この記号は必ず行っていただきたい指示内容を示すための記号です。記号の中または近くに具体的な指示内容が示されています。



## 警告



禁止

**風通りの悪い場所に設置しないでください。**  
過熱し、火災、けが、故障の原因になります。



分解禁止

**分解や改造はしないでください。**  
感電、火災や破損の原因になることがあります。



濡手禁止

**濡れた手で扱わないでください。**  
電源が接続された状態で、本製品の操作や接続作業を行うと感電の原因になります。



禁止

**本製品は一般事務、家庭での使用を目的とした製品です。**

本製品は、医療機器・原子力設備や機器・航空宇宙機器・輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器としての使用、またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、制御システムなどには本製品は使用しないでください。本製品の故障による社会的な損害や二次的な被害が発生する恐れがあります。



## 注意



強制指示

**本製品の前後左右、および上部には十分なスペースを確保してください。**

換気が悪くなると内部温度が上昇し火災や故障の原因になります。また、本製品に使用している電解コンデンサは高い温度で使用し続けると早期に寿命が尽きる場合があります。寿命が尽きた状態で使用し続けると電解液の漏れや枯渇が生じ、異臭の発生や発煙、火災の原因となることがあります。



禁止

**次のような場所で使用や保管はしないでください。**

- 直射日光の当たる場所。
- 暖房器具の近くなど高温になる場所。
- 急激な温度変化のある場所（結露するような場所）。
- 湿気の多い場所や水などの液体のかかる場所。
- ほこりの多い場所や、じゅうたん等の保温性、保湿性のたかい場所。
- 腐食性ガスの発生する場所。
- 台所、浴室、洗面所などの水気や湿気が多い場所。
- ユニットバスや天井裏など高温・多湿で風通しの悪い場所。
- 強い磁気や電磁波が発生する装置が近くにある場所。



水場禁止



水濡禁止



強制指示

**事故防止のため、お手入れ可能な場所に設置してください。**

本製品にほこり等が付着していると発煙や火災の原因となる場合があります。ほこり等が付着している場合は、電源を切った状態にしてから乾いた布でよく拭き取ってください。



禁止

**多段積みで使用したり、通気孔をふさいだりしないでください。**

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。



禁止

**雷の時は、本製品に接続されているケーブル類に触らないでください。**

落雷による感電の原因になります。



禁止

**落としたり、強い衝撃を与えないでください。**

故障の原因になることがあります。

## 電波障害自主規制について

この装置は、VCCIクラスB適合品です。



## おことわり

- 本製品は日本国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。
- 予告なく本書の一部または全体を修正・変更することがありますが、あらかじめご了承ください。
- 改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますが、あらかじめご了承ください。
- 本製品を、心臓ペースメーカー、その他医療機器の近くでご使用にならないでください。電磁妨害により、各機器の誤作動を誘発し、生命の危険があります。
- 無線LANの電波は、一定範囲内であれば障害物（壁など）を超えて届くことがあるため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、通信内容を盗み取られる、不正に侵入されるといった問題が発生する可能性があります。上記を十分理解した上でセキュリティに関する設定を行いご利用ください。（工場出荷段階では設定済みです。）

## 1.1 本機の特長

本製品は、IEEE802.11nに準拠した家庭用・業務用無線LANアクセスポイントです。  
本製品には以下のような特長があります。

### ■高速無線LAN規格IEEE802.11nに対応

最大通信速度は、300Mbps(理論値)に対応。IEEE802.11g/bとも互換性をもっております。  
※高スループットモード(チャンネルバンド幅40MHz)の場合。初期設定済み

### ■ギガビット有線LAN

有線LANポートは、1000/100/10Mbps対応のため大容量・高速通信が利用できます。

### ■容易な施工性

ACアダプタ機能を本体に内蔵することにより、電源線(VVF)を直結するだけで電源部の施工は完了です。  
LANについてもケーブルをRJ45モジュラージャックに加工して背面ポートに接続するだけ。施工が非常に簡単です。

### ■簡単設定操作、高いセキュリティレベル

接続設定は、本体記載のSSIDをPC、スマートフォン等で確認し、パスワードを入力するだけ。これだけでWPA2-PSKの高度な暗号化設定も済んでいます。<sup>\*</sup>  
※初期設定

### ■マルチSSID、ホッピングガード機能

SSIDを複数設定することができるため、ゲーム機等、最新セキュリティレベルに対応していない機器も同時接続可能です。  
また、悪意ある第三者によるWEPを利用した有害行為を防ぐため、接続した端末がインターネットにのみアクセス可能としつつ、異なる端末へのアクセスは遮断する「ホッピングガード」機能を搭載しています。

### ■APアイソレーション機能

異なるSSIDに接続された端末からのアクセスを遮断します。  
同一箇所に複数本製品を設置する場合でも、組織別や世帯別、という具合に互いに通信し合わないよう、SSIDごとにネットワークを分離することができます。

### ■設定プロファイル抽出機能

本機の設定内容は、ファイル形式でバックアップを取ることが可能です。これによりシステム管理者様は複数のAPに対して設定や復旧作業を行うときでも、ひとつひとつ手間な設定作業を行う必要なく、管理が容易になります。

### ■アクセス制御機能

アクセスポイントでありながら、MACアドレスフィルタリング等の高度なアクセス制御機能をもっており、オフィスや業務での利用を強力にサポートします。

### ■システムログ

無線LAN接続した下位端末との接続情報を1600個保存でき、1600行表示します。

### ■スケジュール機能

セキュリティレベル維持のため、Wi-Fiを使わない曜日、時間帯をスケジュール登録できます。

### ■リモートで有線・無線のON/OFFが可能

有線LANのみ、Wi-Fiのみといった具合に、個別に機能停止/稼働を設定変更できます。インターネットアパートなどのシーンで、サービス内容に合わせてお使いください。

### ■TELポート (AC-WAPUM-300のみ)

TEL線も同時に接続可能です。

### ■設定画面アクセスコントロール

WEB設定画面に接続できるルートを指定できます。Wi-FiからはWEB設定画面に接続できないが有線(端末側)、有線(ルータ側)からは接続可能等、設置環境に合わせた設定ができます。

### ■トラフィック フォワーディングコントロール

Wi-Fi・有線(端末側)・有線(ルータ側)間の接続を指定できます。設置環境に合わせた、より高度なセキュリティの設定ができます。

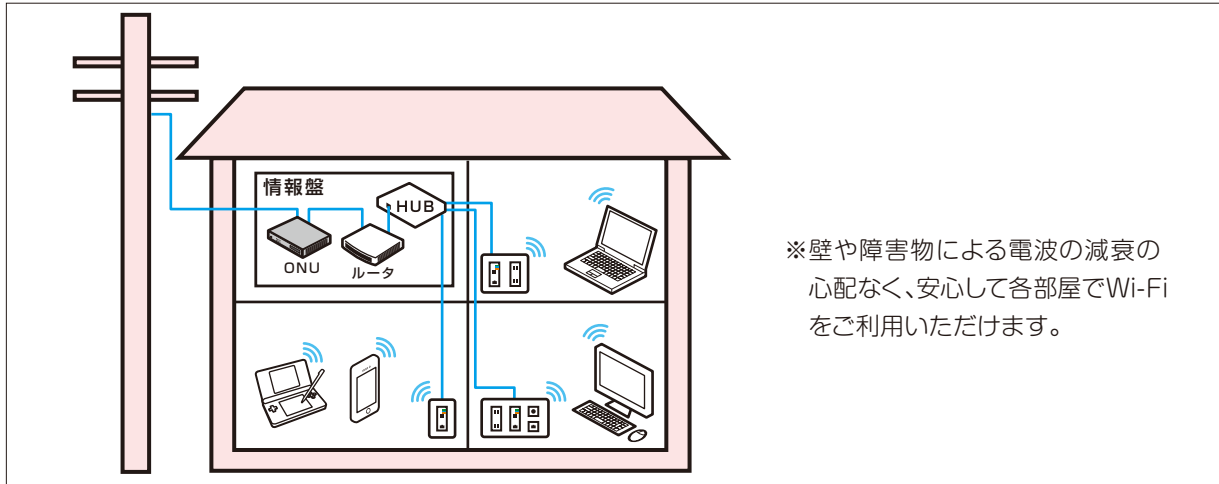
## 1.2 システム構成例

様々な用途にご導入いただくことができます。

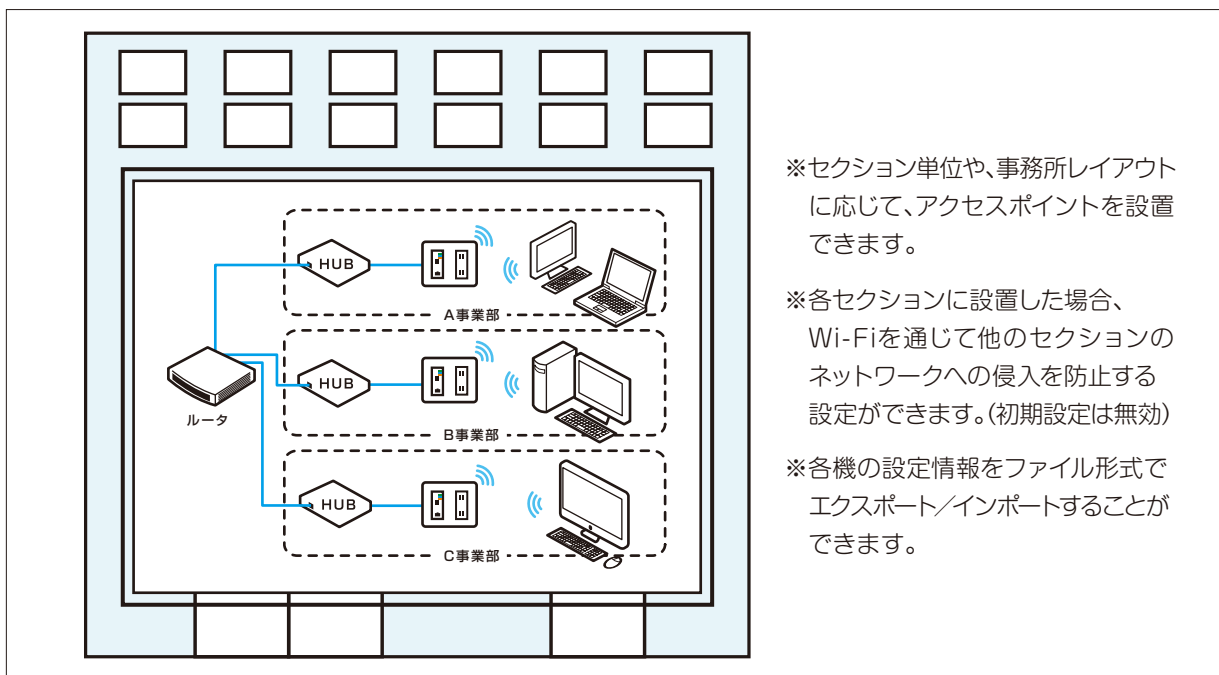
※ルータは必ず設置してください。

※初期設定では、各機のSSIDはそれぞれ固有のID、パスワードが設定されています。

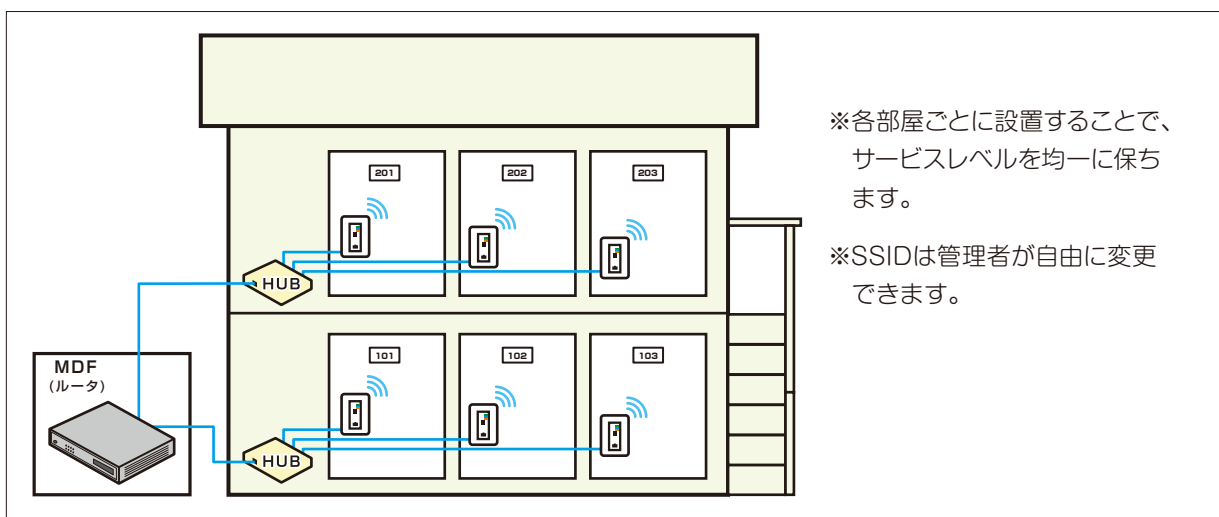
### ■ご家庭でご使用の場合



### ■オフィスでご使用の場合

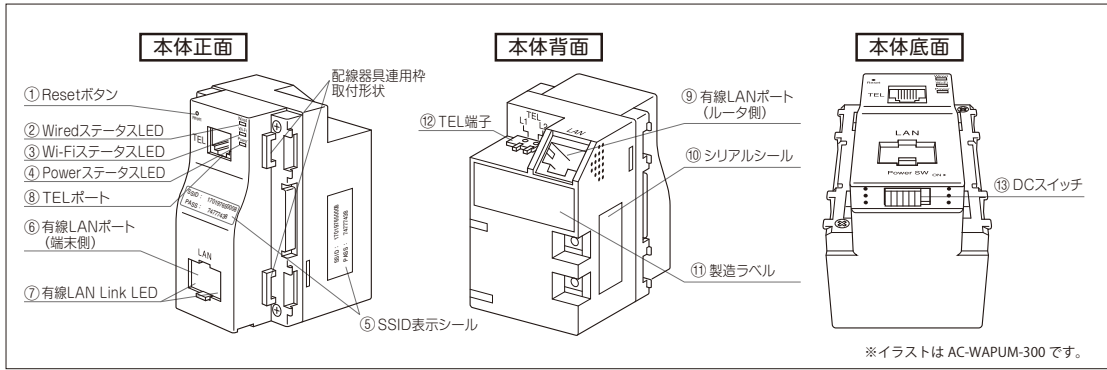


### ■ホテル・集合住宅でご使用の場合



# 1.3 各部名称と機能

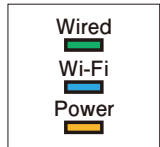
## ■各部名称



### ①Resetボタン

細い棒などで押すことで、本製品をリセットできます。押し時間により変わります。

約1~3秒	設定を保持したまま、再起動します。
約15~20秒	工場出荷状態に初期化します。お客様にて変更された設定は保存されません。



### ②Wired ステータスLED(緑)

点灯	有線LAN稼働中です。
消灯	本製品の電源が入っていない/有線LAN停止中です。

### ③Wi-Fi ステータスLED(青)

点灯	無線LAN稼働中です。
点滅	端末との無線LAN通信状態です。
消灯	本製品の電源が入っていない/無線LAN停止中です。

### ④Power ステータスLED(橙)

点灯	電源が入っています。
消灯	電源が入っていません。

### ⑤SSID表示シール

本製品に初期設定されているSSIDとパスワードを記載しています。

SSID	通常こちらを利用ください。セキュリティ:WPA2PSK
------	-----------------------------

### ●設定情報シール例

SSID :	170197650008
PASS :	74777438

### ⑥有線LANポート(端末側)

#### ⑦有線LAN Link LED

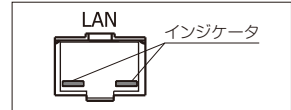
居室側LANコンセントとしてご利用頂けます。1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応。

#### インジケータ

左	橙:100BASE-TX/10BASE-T
右	緑:1000BASE-T

#### 状態

点灯	端末とリンク中です。
点滅	端末と通信中です。
消灯	接続していない通信規格のランプは消灯しています。両方消灯の場合は端末が接続されていません。



### ⑧TELポート(AC-WAPUM-300のみ)

電話機と接続するRJ-11ポートです。

### ⑨有線LANポート(ルータ側)

壁内LAN配線によってルータを接続してください。

※本製品はアクセスポイントです。

必ず上位側にルータもしくはルータ機能を有する機器を接続してください。

### ⑩シリアルシール

本製品のシリアルNoをバーコード表示しています。(Code128)



### ⑪製造ラベル

本製品のシリアルNo、MACアドレスなどを記載しています。

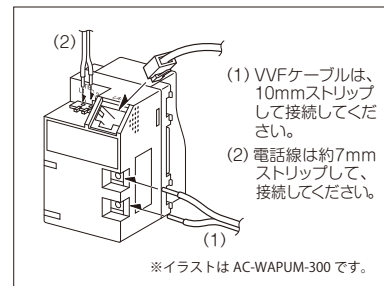


### ⑫TEL端子(AC-WAPUM-300のみ)

電話線を接続する2芯端子です。

### ⑬DCスイッチ

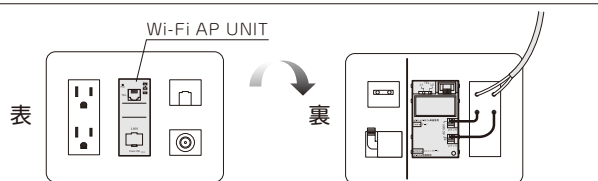
出荷時はOFF(左側)になっています。ON(右側)にすることで稼働します。リセット操作としても使います。



### 《注意》情報コンセントに設置する場合

例のように情報コンセントの組み合わせとして設置する場合、電源コンセントからの渡り配線によって本製品に電源接続することが可能です。

この場合、渡り配線とセパレータが干渉するケースがありますが、スペースを空けるなどの施工を行ってください。



## 1.4 本機への各端末からの接続手順

PC、スマートフォン、ゲーム機からの本端末への接続手順については、別紙「らくらく導入セットアップガイド」をご参照ください。

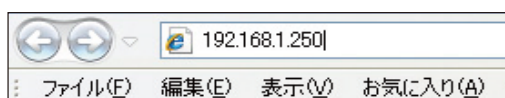
## 2.1 ログイン手順

①接続する端末(PCなど)のIPアドレスを固定に設定します。

- (1)IPアドレスを「192.168.1.\*」に設定します。  
(\*は1、250以外の任意の数字を入力下さい)
- (2)サブネットマスクを「255.255.255.0」に設定します。
- (3)デフォルトゲートウェイ、ルータなどの設定が必要な場合は、「192.168.1.1」に設定してください。

※詳細は、各PCなど接続端末の取扱説明書をご参照ください。

②WEBブラウザのURL入力欄に「192.168.1.250」と入力、Enterキーを押します。

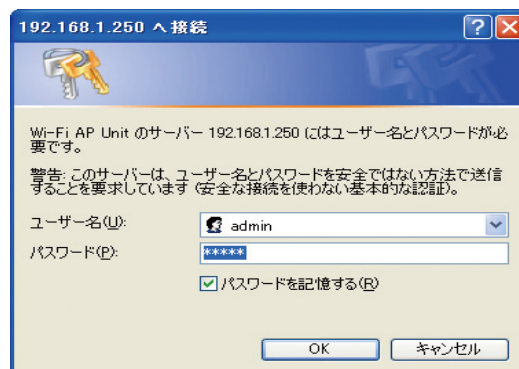
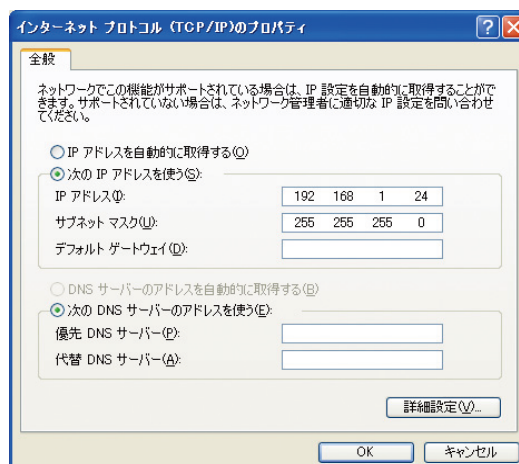


③管理者ログイン名、パスワードを入力します。

- (1)「ユーザー名」に「admin」を半角文字で入力します。
- (2)「パスワード」に「admin」を半角文字で入力します。
- (3) [OK] をクリックします。

※上記IPアドレスとログイン名、パスワードは初期設定です。  
お客様にて変更された場合はご注意ください。

ログインに成功したら、設定画面のトップが表示されます。  
左端に各種設定画面を項目ごとにツリー構造で分類しています。  
「全て開く」をクリックすることで、ツリーの全設定項目を表示します。




Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WA

全て開く | 全て閉じる

- AC-WAPU-300
  - 設定
  - システム
  - メンテナンス

### システム情報

システム情報	
システムアップタイム	3 min
動作モード	Bridge Mode
ソフトウェアバージョン	v1.00_B07P
無線設定状況	
モード	AP Mode
SSID1	576367329467
SSID2	13270
SSID3	
SSID4	
セキュリティ	WPA2PSK
チャネル番号	オート
接続クライアント	0
管理インターフェース	
IPアドレス	192.168.1.250
サブネットマスク	255.255.255.0
MACアドレス	00:05:65:74:56:B0
リモートコントロール	無効
更新	

※本書に記載の画面イメージは、あくまで一例です。実際には異なる場合があります。

## 2.2 システム情報

現在本製品に設定されている各内容を示しています。

The screenshot shows the web interface for the Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit. The page title is 'Abaniact' and the breadcrumb is 'Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC'. On the left, there is a navigation menu with 'AC-WAPU-300' selected, and sub-items for '設定' (Settings), 'システム' (System), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main content area is titled 'システム情報' (System Information) and contains a table of system settings. Below the table is an '更新' (Update) button.

システム情報	
システムアップタイム	3 min
動作モード	Bridge Mode
ソフトウェアバージョン	v1.00_B07P
無線設定状況	
モード	AP Mode
SSID1	576367329467
SSID2	13270
SSID3	
SSID4	
セキュリティ	WPA2PSK
チャンネル番号	オート
接続クライアント	0
管理インターフェース	
IPアドレス	192.168.1.250
サブネットマスク	255.255.255.0
MACアドレス	00:05:65:74:56:B0
リモートコントロール	無効

システム情報	
システムアップタイム	連続稼働時間を示しています。
動作モード	全てのイーサネットおよびWi-Fiインターフェースを1つのブリッジインターフェースに接続します。
ソフトウェアバージョン	搭載ソフトウェアのバージョンを示しています。
無線設定状況	
モード	本製品にはルータ機能の無いAP(アクセスポイント)として稼働します。
SSID1~4	PC、スマートフォンなどの無線LAN端末用のWi-Fiネットワーク名です。最大4つまで同時に設定することが可能です。デフォルトでは SSID1 に高セキュリティ(WPA2)、SSID2 にゲーム機向けの低セキュリティ(WEP)の2タイプが設定されています。
セキュリティ	現在設定されている、SSID1~4までのセキュリティタイプを順に「:」で区切って示しています。
チャンネル番号	現在設定されている周波数(チャンネル)を示しています。
接続クライアント	現在接続している端末数を示しています。
管理インターフェース	
IPアドレス	本製品のIPアドレスを示しています。
サブネットマスク	本製品のサブネットマスクを示しています。
MACアドレス	本製品のMACアドレスを示しています。
リモートコントロール	リモートコントロールの有効・無効を示しています。

## 2.3 基本無線LAN設定

### 2.3.1 無線ネットワーク

無線LANの基本的な部分を設定します。


Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC-WAPUM-300

全て開く | 全て閉じる

- AC-WAPU-300
  - 設定
    - 基本設定
    - 詳細設定
    - セキュリティ
    - 管理
    - アクセスコントロール
    - スケジュール
  - システム
  - メンテナンス

### 基本無線LAN設定

無線ネットワーク	
ネットワークモード	11b/g/n mixed mode ▼
SSID1	57636739467 <span style="float: right;">ステルス <input type="checkbox"/> 遮断 <input type="checkbox"/></span>
SSID2	13270 <span style="float: right;">ステルス <input checked="" type="checkbox"/> 遮断 <input checked="" type="checkbox"/></span>
SSID3	<input type="text"/> <span style="float: right;">ステルス <input type="checkbox"/> 遮断 <input type="checkbox"/></span>
SSID4	<input type="text"/> <span style="float: right;">ステルス <input type="checkbox"/> 遮断 <input type="checkbox"/></span>
ネットワーク名の通知	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
周波数 (チャンネル)	オート ▼
MBSSID APアイソレーション	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
HT物理モード (802.11n高スループットモード)	
チャンネルバンド幅	<input type="radio"/> 20 <input checked="" type="radio"/> 40
ガードインターバル	<input type="radio"/> ロング (800ns) <input checked="" type="radio"/> オート
MCS	オート ▼
リバースディレクショングラント (RDG)	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
アグリゲーションMSDU (A-MSDU)	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
オートブロックACK	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
BA要求拒否	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
HTのTKIP拒否	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

適用
キャンセル

無線ネットワーク	
ネットワークモード	<p>プルダウンメニューから使用するWi-Fiの接続モードを選択します。</p> <p>「11b/g/n mixed mode」:IEEE802.11b/g/nが同時利用できる互換モードです。</p> <p>「11b/g mixed mode」:IEEE802.11b/gが同時利用できる互換モードです。</p> <p>「11b only」:IEEE802.11bのみの単独モードです。</p> <p>「11g only」:IEEE802.11gのみの単独モードです。</p> <p>「11n only(2.4G)」:IEEE802.11nのみの単独モードです。周波数は2.4GHz帯で稼働します。</p> <p>デフォルト設定は「11b/g/n mixed mode」です。</p>
SSID1~4	<p>1~4までのSSID(Wi-Fiネットワーク名)を設定します。</p> <p>デフォルトでは1と2が設定済みです。</p> <p>「ステルス」にチェックをいれた場合、接続からSSIDを見えなくします。</p> <p>「遮断」にチェックをいれた場合、接続端末同士の通信を遮断します。</p> <p>デフォルト設定ではSSID2「ステルス」「遮断」にチェックが入っています。</p>
ネットワーク名の通知	<p>SSIDの存在をブロードキャスト通知するか否かの設定です。</p> <p>「無効」を選択した場合、各端末から本製品のSSIDが見えなくなります。</p> <p>この際、予め本機のSSIDを知っている必要があります。</p> <p>デフォルト設定は「有効」です。</p>
周波数(チャンネル)	<p>利用するチャンネル周波数をプルダウンから選択します。</p> <p>「オート」もしくは「Channel1~Channel14」から選択できます。</p> <p>デフォルト設定は「オート」です。</p>
MBSSID APアイソレーション	<p>異なるSSIDに接続された端末からの通信を遮断します。</p> <p>デフォルト設定は「無効」です。</p>



## 2.3.2 HT物理モード

無線LANのHT物理モードを設定します。


Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC-WAPUM-300

全て開く | 全て閉じる

- AC-WAPU-300
  - 設定
    - 基本設定
    - 詳細設定
    - セキュリティ
    - 管理
    - アクセスコントロール
    - スケジュール
  - システム
  - メンテナンス

### 基本無線LAN設定

無線ネットワーク	
ネットワークモード	11b/g/n mixed mode ▼
SSID1	57636739467 ステルス <input type="checkbox"/> 遮断 <input type="checkbox"/>
SSID2	13270 ステルス <input checked="" type="checkbox"/> 遮断 <input checked="" type="checkbox"/>
SSID3	ステルス <input type="checkbox"/> 遮断 <input type="checkbox"/>
SSID4	ステルス <input type="checkbox"/> 遮断 <input type="checkbox"/>
ネットワーク名の通知	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
周波数 (チャンネル)	オート ▼
MBSSID APアイソレーション	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
HT物理モード (802.11n高スループットモード)	
チャンネルバンド幅	<input type="radio"/> 20 <input checked="" type="radio"/> 40
ガードインターバル	<input type="radio"/> ロング (800ns) <input checked="" type="radio"/> オート
MCS	オート ▼
リバースディレクショングラント (RDG)	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
アグリゲーションMSDU (A-MSDU)	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
オートブロックACK	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
BA要求拒否	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
HTのTKIP拒否	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

HT物理モード(802.11高スループットモード)	
チャンネルバンド幅	周波数帯域幅を選択します。 「20」:20MHzの帯域で通信します。 「40」:40MHzの帯域で通信することで高速通信します。(高スループットモード) デフォルト設定は「40」です。
ガードインターバル	ガードインターバルを「ロング」「オート」から選びます。 デフォルト設定は「オート」です。
MCS	送信速度に関するインデックス番号です。 「0」~「15」または「オート」から選びます。デフォルト設定は「オート」です。
リバースディレクショングラント(RDG)	Reverse Direction Grant(RDG)機能を利用するか否かを選択します。 RDG機能は、送信パケット送信期間中に応答パケット受信を可能にすることにより高速化します。デフォルト設定は「有効」です。
アグリゲーションMSDU(A-MSDU)	Aggregation-MAC Service Data Unitの略。 多数の細かなパケットを1つのフレームへまとめることで、送信待ち時間やACK待ち時間を改善します。デフォルト設定は「無効」です。
オートブロックACK	フレームを受信するごとにACK(受信の確認応答)を返すのではなく、送信側からのフレームを何個かまとめたブロック(固まり)として受信し、そのブロックを受信した確認応答としてACKを返します。デフォルト設定は「有効」です。
BA要求拒否	他の端末からのブロックACK要求があった場合、これを拒否します。 デフォルト設定は「無効」です。
HTのTKIP拒否	802.11高スループットモード時に、TKIPによる暗号化を拒否します。 デフォルト設定は「無効」です。

## 2.4 詳細設定

### 2.4.1 上級者向け無線LAN設定

無線LANのテクニカルな部分を設定します。※不明な方は、初期設定のままご利用ください。


Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC-WAPUM-30

全て開く | 全て閉じる

- AC-WAPU-300
  - 設定
    - 基本設定
    - 詳細設定
    - セキュリティ
    - 管理
    - アクセスコントロール
    - スケジュール
  - システム
  - メンテナンス

#### 詳細設定

##### 上級者向け無線LAN設定

B/G保護モード	オート ▼
ビーコン間隔	100 ms (範囲 20 - 999, デフォルト 100)
DTIM時間	1 (範囲 1 - 255, デフォルト 1)
フラグメント閾値	2346 (範囲 256 - 2346, デフォルト 2346)
RTS閾値	2347 (範囲 1 - 2347, デフォルト 2347)
ショートプリアンブル	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ショートスロット	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
送信バースト	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
パケットアグリゲート	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
カントリーコード	JP (Japan) ▼

##### WiFiマルチメディア

WMM対応	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
APSD対応	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
DLS対応	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

##### マルチキャストコントロール

通信制御	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
------	--

上級者向け無線LAN設定	
B/G保護モード	IEEE802.11bと11gが混在する環境で、優先的にIEEE802.11gに接続します。デフォルト設定は「オート」です。「オート」:混在環境下では自動的に11gに接続します。「オン」:優先的に11gに接続します。「オフ」:本機能を無効にします。
ビーコン間隔	ビーコンとは無線ネットワークを同期させるために一定間隔で送信するパケットのことです。ビーコン間隔を小さくすると、クライアントの接続効率が上がりますが、通信効率下がります。「20」～「999」の間で設定します。デフォルト設定は「100」です。
DTIM時間	DTIM(delivery traffic indication message)とは省電力モードの無線クライアントに対して、パケットが送信待ちであることを伝えるメッセージのことです。DTIMはビーコンに含まれて送信されています。ビーコンに対し、どの程度の間隔でDTIMを挿入するかを「1」～「255」の間隔で設定します。デフォルト設定は「1」です。
(しきいち) フラグメント閾値	送信されるデータパケットの最大サイズを設定します。設定したサイズよりも大きなパケットを送信するとき、パケットを分割して送信します。この値が低すぎると伝送効率が悪化します。「256」～「2346」の間で設定します。デフォルト設定は「2346」です。
(しきいち) RTS閾値	RTS (Request To Send) パケットサイズを設定します。大容量データの送信衝突を避ける目的で、データ送信前に送出するパケットです。低めに設定すると、頻繁にRTSパケットが送出されるのでスループットは低下します。「0」～「2347」の間で設定します。デフォルト設定は「2347」です。
ショートプリアンブル	データ転送におけるプリアンブル(信号の検出を制御し同期を記録するために無線LANに送信される予備信号)の長さ調整です。ショートプリアンブルでは伝送効率が向上し、ロングプリアンブルでは無線LANの相互接続性が向上します。「有効」:ショートプリアンブル 「無効」:ロングプリアンブル デフォルト設定は「有効」です。
ショートスロット	データ送信の前に確保するスロット時間(ネットワークで衝突検出と再送の手順を正常に動作させるために確保する時間)の設定をします。ショートスロット時間の有効化はスループットを増加させます。デフォルト設定は「有効」です。
送信バースト	複数のデータパケットを一度に送信することで伝送効率を増加させます。デフォルト設定は「有効」です。
パケットアグリゲート	複数のパケット群をグループ化して送信することで伝送効率を増加させます。デフォルト設定は「有効」です。
カントリーコード	使用させる国を選択します。デフォルト設定は「JP(Japan)」です。

## 2.4.2 Wi-Fiマルチメディア／マルチキャストコントロール

無線LANのテクニカルな部分を設定します。※不明な方は、初期設定のままご利用ください。

The screenshot shows the '詳細設定' (Detailed Settings) page for the Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit. The interface includes a navigation menu on the left and a main content area with three sections of settings:

上級者向け無線LAN設定	
B/G保護モード	オート ▼
ビーコン間隔	100 ms (範囲 20 - 999, デフォルト 100)
DTIM時間	1 (範囲 1 - 255, デフォルト 1)
フラグメント閾値	2346 (範囲 256 - 2346, デフォルト 2346)
RTS閾値	2347 (範囲 1 - 2347, デフォルト 2347)
ショートプリアンブル	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
ショートスロット	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
送信バースト	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
パケットアグリゲート	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
カントリーコード	JP (Japan) ▼

WiFiマルチメディア	
WMM対応	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
APSD対応	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効
DLS対応	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

マルチキャストコントロール	
通信制御	<input type="radio"/> 有効 <input checked="" type="radio"/> 無効

Buttons: 適用 (Apply), キャンセル (Cancel)

WiFiマルチメディア	
WMM対応	WMM(Wi-Fi Multimedia)は、IEEE 802.11eに基づきWi-Fiアライアンスが標準化した規格で、無線LANにおける通信サービスの基本的な品質(QoS)を提供します。デフォルト設定は「有効」です。
APSD対応	APSD(Automatic Power Save Delivery)は、802.11eのオプション規格として設定されている省電力機能です。アップストリームを発信すると、それに呼応してダウンストリームのパケットが発生する仕組みで、間欠運転で通信を行なうことで省電力化を図ります。デフォルト設定は「無効」です。
DLS対応	ダイレクトリンク(DLS)はより効果的に全てのクライアントデータの転送を可能とします。DSLの有効化時、無線LANルータはこのユニットにおける全てのクライアント接続の確立とデータ転送の高速化を実行します。デフォルト設定は「無効」です。
マルチキャストコントロール	
通信制御	パケットを監視し、不要なポートにデータが流れないようにフィルタリングする機能です。通信制御により、動画配信等の大容量データを効率良く処理できます。デフォルト設定は「無効」です。

## 2.5 無線LANセキュリティ/暗号化設定

無線LANのセキュリティ部分を設定します。※不明な方は、初期設定のままご利用ください。

The screenshot shows the web interface for the Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit. The page title is "無線LANセキュリティ/暗号化設定". The left sidebar contains a navigation menu with items like "設定", "基本設定", "詳細設定", "セキュリティ", "管理", "アクセスコントロール", "スケジュール", "システム", and "メンテナンス". The main content area has the following fields:

- SSID選択**: A dropdown menu showing "576367329467".
- セキュリティコンフィグレーション**: A section containing:
  - セキュリティモード: A dropdown menu showing "WPA2-PSK".
  - WPAアルゴリズム: Radio buttons for "TKIP", "AES" (selected), and "TKIPAES".
  - パスワード: A text input field containing "34749940".
  - キー更新間隔: A text input field containing "3600" and a unit "秒 (0 ~ 4194303, デフォルト:3600)".

At the bottom of the configuration area, there are two buttons: "適用" (Apply) and "キャンセル" (Cancel).

SSID選択	
SSID選択	セキュリティ設定するSSIDを選択します。プルダウンには「基本無線LAN設定」で作成されたSSIDが一覧で表示されます。
セキュリティコンフィグレーション	
セキュリティモード	選択したSSIDに対するセキュリティレベルを選択します。 「Disable」:設定なし 「WPAUTO」:WEPで設定します。ゲーム機など高セキュリティに対応していない端末向けです。 「WPA-PSK」:WPAで設定します。 「WPA2-PSK」:WPA2で設定します。 「WPA2PSKWPA2PSK」:WPA/WPA2を同時利用し端末のセキュリティレベルに自動的に合わせます。デフォルト設定は「WPA2-PSK」です。
WPAアルゴリズム	暗号化のアルゴリズムを選択します。 「Disable」「WPAUTO」の場合、表示されません。 「WPA」の場合、「TKIP」または「AES」が選択できます。 「WPA2」「WPA/WPA2」の場合、「TKIP」「AES」「TKIP/AES」から選択できます。 デフォルト設定は「AES」です。
パスワード	パスワードを入力します。 WPA2-PSKは半角英数字8～64文字まで入力できます。 WPAUTOは半角英数字10～26文字まで入力できます。
キー更新間隔	暗号キーの更新間隔を秒単位で設定します。 「0」～「4194303」までの間で入力できます。「0」に設定するとキー更新を無効にします。デフォルト設定は「3600」です。

## 2.6 管理者設定

本機の管理者アカウントを設定します。

The screenshot shows the Abaniact management web interface. The top header includes the Abaniact logo and the model name 'Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC-WAPUM-300'. A left sidebar contains a navigation menu with categories like '設定' (Settings), 'システム' (System), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main content area is titled '管理' (Management) and contains several configuration sections:

- 管理者設定 (Administrator Settings):** Fields for 'アカウント' (Account) set to 'admin' and 'パスワード' (Password) with masked characters. Buttons for '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) are present.
- 管理IP設定 (Management IP Settings):** Fields for 'IP取得' (IP Acquisition) set to '静的' (Static), 'IPアドレス' (IP Address) set to '192.168.1.250', 'サブネットマスク' (Subnet Mask) set to '255.255.255.0', and 'デフォルトゲートウェイ' (Default Gateway) set to '192.168.1.254'. Buttons for '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) are present.
- 時間設定 (Time Settings):** A field for '現在の時間' (Current Time) showing 'Wed Nov 25 10:29:11 GMT 2015' and a '時間同期' (Sync Time) button.
- AP-インタフェース管理アクセス設定 (AP Interface Management Access Settings):** Radio buttons for 'リモートコントロール' (Remote Control), '有線LAN利用' (Wired LAN Use), and '無線LAN利用' (Wireless LAN Use), all currently set to '無効' (Disabled). Buttons for '適用' (Apply) and 'キャンセル' (Cancel) are present.
- 工場デフォルト設定リセットタイマー (Factory Default Settings Reset Timer):** Radio buttons for '工場デフォルト設定リセットタイマー' (Factory Default Settings Reset Timer) set to '15' seconds. A '適用' (Apply) button is present.

管理者設定		
アカウント	ログイン名を設定します。	初期設定:admin
パスワード	ログインパスワードを設定します。	初期設定:admin
管理者IP設定		
IP取得	IPアドレスの設定方法を選択します。デフォルト設定は「静的」です。	
IPアドレス	IPアドレスを設定します。	初期設定:192.168.1.250
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	初期設定:255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイを設定します。	初期設定:192.168.1.254
時間設定		
現在の時間	ボタンを押して、現在接続している端末とシステム時間を同期させます。	
APインタフェース/管理アクセス設定		
リモートコントロール	遠隔地(上位)からのリモートアクセスを許可します。デフォルト設定は「無効」です。	
有線LAN利用	有線LANの利用を設定します。デフォルト設定は「有効」です。	
無線LAN利用	無線LANの利用を設定します。デフォルト設定は「有効」です。	
工場デフォルト設定リセットタイマー		
工場デフォルト設定リセットタイマー	工場デフォルトを実施する時の、Resetボタンの押す時間を設定します。デフォルト設定は「15秒」です。	

## 2.7 アクセスコントロール

【アクセスコントロール】本機への接続に関するポリシーを設定します。



設定画面アクセスコントロール	
WANからアクセス	有線LANポート(ルータ側)から、WEBブラウザへのアクセスを制限します。デフォルト設定は「禁止」です。
LANからアクセス	有線LANポート(端末側)から、WEBブラウザへのアクセスを制限します。デフォルト設定は「許可」です。
Wirelessからアクセス	Wi-Fiから、WEBブラウザへのアクセスを制限します。デフォルト設定は「許可」です。
トラフィックフォワーディングコントロール	
WAN⇄LAN間	有線LANポート(ルータ側)と有線LANポート(端末側)間のアクセスを設定します。デフォルト設定は「許可」です。
Wireless⇄LAN間	Wi-Fiと有線LANポート(端末側)間のアクセスを設定します。デフォルト設定は「許可」です。
Wireless⇄WAN間	Wi-Fiと有線LANポート(ルータ側)間のアクセスを設定します。デフォルト設定は「許可」です。

## 2.8 無線スケジュール

スケジュール機能を設定します。

Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC-WAPU

無線スケジュール

スケジュールモード設定

無線LANスケジュール機能  スケジュール無効  スケジュール有効

適用

無線スケジュール表

	00:00 ~ 01:59	02:00 ~ 03:59	04:00 ~ 05:59	06:00 ~ 07:59	08:00 ~ 09:59	10:00 ~ 11:59	12:00 ~ 13:59	14:00 ~ 15:59	16:00 ~ 17:59	18:00 ~ 19:59	20:00 ~ 21:59	22:00 ~ 23:59
日												
月												
火												
水												
木												
金												
土												

無線LAN利用設定

無線LAN利用  無線LANなし  無線LANあり  無線LANなし  無線LANあり

曜日	日	月	火	水	木	金	土	<input type="checkbox"/> 全選択
----	---	---	---	---	---	---	---	------------------------------

開始時間~終了時間(インターバル)

00:00	06:00	注意: インターバルは指定曜日だけに適用されます! 開始時間および終了時間は翌日に渡る設定はできません!
00:30 ▲	06:30 ▲	
01:00	07:00	
01:30 ▼	07:30 ▼	
02:00 ~	08:00	

追加 リセット

スケジュールモード設定	
無線LANスケジュール機能	提供期間の設定を選択します。デフォルト設定は「スケジュール無効」です。
無線スケジュール表	
無線スケジュール表	「無線利用設定」で設定したスケジュールが表示されます。
無線LAN利用設定	
無線LAN利用	無線LANなし(無線提供禁止の設定を行います) 無線LANあり(無線提供の設定を行います)
曜日	日曜日から土曜日まで設定を行う曜日を設定します。
開始時間~終了時間(インターバル)	画面左側が開始時間、右側が終了時間となります。 0時(00:00)から24時(24:00)、30分単位の設定が可能です。

## 2.9 接続クライアント

【接続クライアント】本機に接続している無線LAN端末に関する情報を表示します。

【アクセスポリシー】本機への接続に関するポリシーを設定します。

The screenshot shows the web interface for the Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit. The top navigation bar includes the Abaniact logo and the device model 'Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAPU-300 / AC'. On the left, a sidebar menu contains 'AC-WAPU-300', '設定' (Settings), 'システム' (System), '接続クライアント' (Connected Clients), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main content area is divided into two sections:

**接続クライアント**

無線ネットワーク

No	MACアドレス	PSM	Phyモード
更新			

**アクセスポリシー**

SSID選択

SSID選択	576367329467 ▼
ポリシー	無効 ▼
MACアドレス追加:	<input type="text"/>

無線ネットワーク	
MACアドレス	本機に接続している端末のMACアドレスを表示します。
PSM	省電力機能(Power Save Mode)が稼働しているか否かを表示します。
Phyモード	本機への接続モードを表示します。

SSID選択	
SSID選択	設定するSSIDをプルダウンから接続します。
ポリシー	特定の無線LAN機器に対してMACアドレスフィルタを設定します。 「無効」:何も設定しません。 「許可」:登録したMACアドレスの端末のみ接続を許可します。 「拒否」:登録したMACアドレスの端末の接続を拒否します。その他の端末は接続可能です。デフォルト設定は「無効」です。
MACアドレス追加	許可/拒否する端末のMACアドレスを入力します。最大40個まで設定可能です。



## 2.10 コンフィグレーション管理

本機のシステム設定をファイル保存、復元などの管理をします。

エクスポート設定	
エクスポートボタン	ボタンをクリックすると現在のシステム設定情報をコンピュータに保存できます。データは、拡張子.datで保存されます。
インポート設定	
ファイル指定	システム設定を復元します。該当するシステム設定ファイルを指定してください。
工場デフォルト設定読み込み	
デフォルト設定読み込みボタン	工場出荷時の設定に戻します。※リセットとは異なり全ての設定が出荷時に戻ります。

## 2.11 ファームウェア更新

本機のファームウェアを更新します。

The screenshot shows the Abaniact web interface for the 'Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit AC-WAP'. The left sidebar contains a navigation menu with categories like '設定' (Settings), 'システム' (System), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main content area is titled 'ファームウェア更新' (Firmware Update) and includes a warning message: '新機能を取得するために、アクセスポイントのファームウェアを更新できます。ファームウェア更新は必ず有線LANポート接続で行ってください。【注意】ファームウェアのフラッシュメモリへのアップロードは約1分かかります。アップグレード中は中断せずそのままお待ちください。不完全なファームウェアではシステムはハングアップしてしまいます。' Below the text is a table with the title 'ファームウェア更新' and two columns: 'ファイル指定' (File Selection) and '参照...' (Reference...). An orange '更新開始' (Start Update) button is located below the table.

ファームウェア更新	
ファイル指定	参照ボタンを押し、該当するファームウェアファイルを指定してください。

## 2.12 統計

本機を經由するデータ通信量を累積表示します。

The screenshot shows the 'Abaniact' web interface for a 'Wi-Fi AP 300M Unit'. The left sidebar contains a navigation menu with categories like '設定' (Settings), 'システム' (System), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main content area is titled '統計' (Statistics) and features a table with the following data:

インターフェース	送信		受信	
	送信/パケット	送信エラー	受信/パケット	受信エラー
アップリンクポート	36557	0	31641	0
ダウンリンクポート	33209	0	34549	0
無線LAN (802.11b/g/n)	0	0	0	0

Below the table is a '更新' (Refresh) button.

インターフェース	
アップリンクポート	本機と上位ルータ側との有線LANによる送受信パケット数を表示します。
ダウンリンクポート	本機と下位端末側との有線LANによる送受信パケット数を表示します。
無線LAN(802.11b/g/n)	本機と無線端末間での送受信パケット数を表示します。

## 2.13 リセット

本機をリブート(再起動)します。 ※設定情報は残ります。



リセット	ボタンを押すと、数十秒後に自動的に再起動します。
------	--------------------------

## 2.14 システムログ

無線LAN接続したネットワーク内のログを出力します。

The screenshot shows the web interface for the Abaniact Wi-Fi AP 300M Unit. The page title is 'システムログ' (System Log). On the left is a sidebar menu with options like '設定' (Settings), 'システム' (System), and 'メンテナンス' (Maintenance). The main area has a 'オートリフレッシュ' (Auto Refresh) section with a dropdown for '間隔' (Interval) and radio buttons for '無効' (Disabled), '30秒' (30s), and '60秒' (60s). Below this is a 'システムログ' (System Log) section with '更新' (Refresh) and 'クリア' (Clear) buttons. A red warning message states: '[注意] 1600レコードでクリアされます。' (Note: Cleared at 1600 records). The log entries are as follows:

```

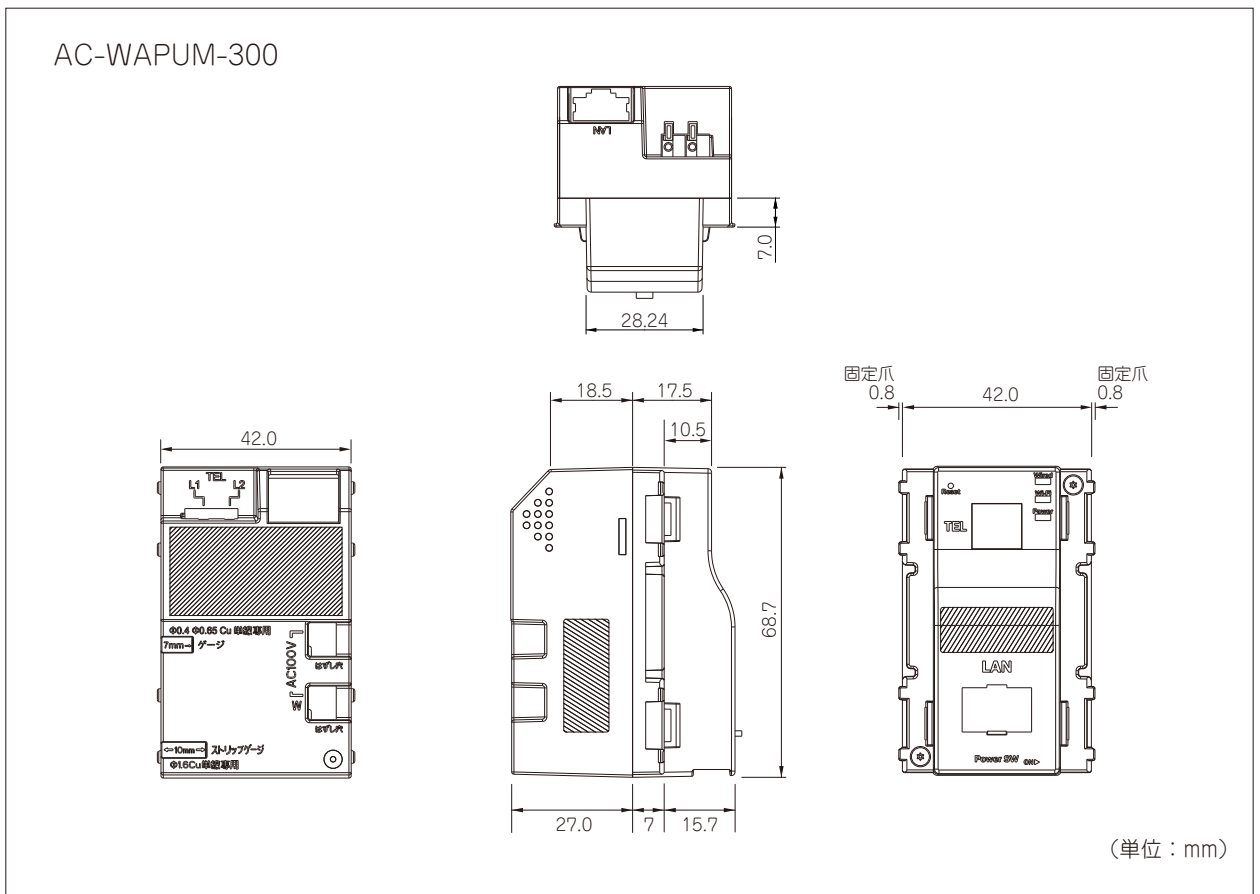
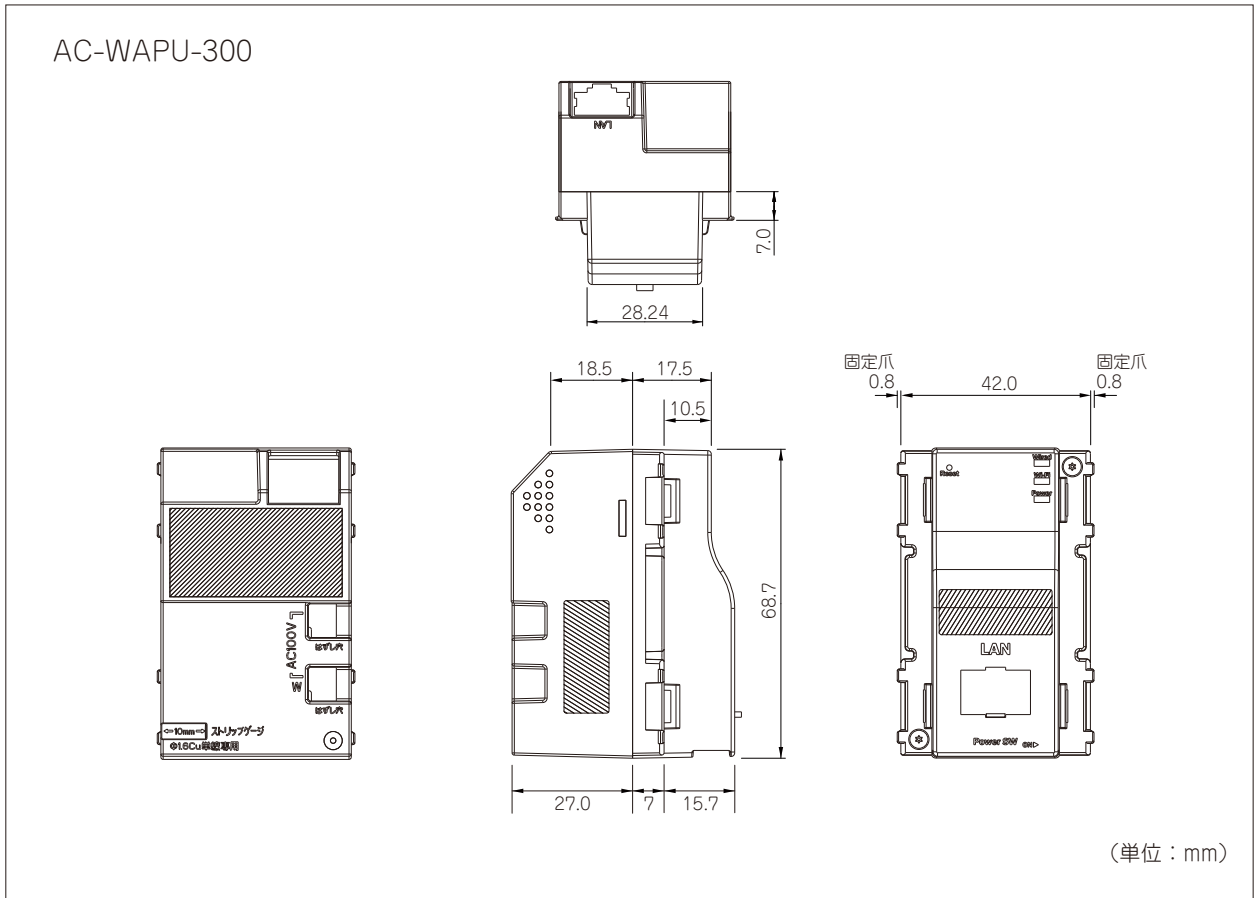
Thu Jan 1 09:00:22 GMT 1970 - Login failed from 192.168.1.16
Thu Jan 1 09:01:11 GMT 1970 - Login failed from 192.168.1.16
Thu Jan 1 09:01:16 GMT 1970 - Login failed from 192.168.1.16
Thu Jan 1 09:01:17 GMT 1970 - Login failed from 192.168.1.16
Thu Jan 1 09:01:20 GMT 1970 - Login failed from 192.168.1.16
Thu Jan 1 09:01:50 GMT 1970 - Login failed from 192.168.1.16
Thu Jan 1 09:02:16 GMT 1970 - Login successful from 192.168.1.16
Mon May 25 09:18:00 GMT 2015 - Time Sync(From Thu Jan 1 09:02:17 GMT 1970)
Mon May 25 09:20:00 GMT 2015 - Time Sync(From Mon May 25 09:19:05 GMT 2015)
Mon May 25 09:23:00 GMT 2015 - Time Sync(From Mon May 25 09:23:13 GMT 2015)
  
```

オートリフレッシュ	
間隔	ログの更新間隔を選べます。 「無効」：手動で更新します。 「30 or 60秒」：各秒毎に更新します。 デフォルト設定は「無効」です。

## 3.1 仕様一覧表

名称	Abaniact Wi-Fi AP Unit 300M		
型式	AC-WAPU-300/AC-WAPUM-300		
認証取得	VCCI クラスB、技術基準適合証明、RoHS指令準拠		
無線LAN仕様			
サポート規格	IEEE802.11n	IEEE802.11g	IEEE802.11b
チャンネル数	Auto (1-13ch)		
周波数帯域	2.4GHz (2,412 - 2,484MHz)		
伝送速度	IEEE802.11n : MAX300Mbps	IEEE802.11g : 54,48,36,24,18,12,9,6Mbps	IEEE802.11b : 11,5.5,2,1Mbps
伝送方式	IEEE802.11n : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM方式) IEEE802.11g : 直交波周波数分割多重変調 (OFDM方式) IEEE802.11b : 直接拡散型スペクトラム拡散 (DSSS方式)		
アンテナ	内蔵フィルム×2		
アクセス方式	インフラストラクチャモード		
セキュリティ	WEP (キー長:64bit/128bit、キーフォーマット:ASCII/Hex) WPA-PSK (暗号化方式:AES) WPA2-PSK (暗号化方式:AES) WPA Mixed-PSK (暗号化方式:AES)		
有線LAN仕様			
サポート規格	IEEE802.3ab (1000BASE-T)	IEEE802.3u (100BASE-TX)	IEEE802.3 (10BASE-T)
ポート	RJ-45ポート×2 (前面・背面)		
伝送速度	1000/100/10Mbps (オートネゴシエーション、オートMDI/MDI-X)		
TEL仕様 ※AC-WAPUM-300のみ			
TELポート	RJ-11ポート×1 (前面)、2芯端子×1 (背面)		
ハードウェア仕様			
直流電源スイッチ	本体起動・停止スイッチ		
リセットスイッチ	2モード入力 (1秒=本体リセット・15 or 60秒=工場出荷時へ初期化)		
LED	Wired (緑)・Wi-Fi (青)・Power (橙)・前面RJ-45リンクステータス		
消費電力	最大 約3.4W		
電源	AC100V		
外形寸法	最大部 : W42×H68.7×D49.7mm (突起部含まず)		
埋込部寸法	約 : W42×H68.7×D21.5mm (壁厚12.5mmの場合)		
重量	約100.2g		
動作時環境	温度 : 0~50℃	湿度 : 95%以下 (結露なきこと)	
保存時環境	温度 : -20~70℃	湿度 : 95%以下 (結露なきこと)	
初期設定			
伝送速度	IEEE802.11 b/g/n mixed mode		
リモートコントロール	「無効」		
管理者設定	ID 「admin」	PASS 「admin」	
初期化	15秒		
設定・機能・付属品			
各種設定	WEBブラウザ		
通信ON/OFF機能	有線・無線の通信を あり・なし 設定可 (なし設定の場合、LEDも消灯)		
アクセス制御	WEB管理アクセスコントロール(有線・無線・リモートからの設定画面アクセス制御) トラフィックフォワーディングコントロール (有線・無線・リモート間での通信制御)		
無線スケジュール機能	日~土曜日まで24時間無線通信管理設定可 (30分単位)		
付属品	らくらく導入セットアップガイド・保護シース・保護シースマニュアル		

### 3.2 筐体寸法図



本書の記載内容について、ご不明な点は、下記URLのお問い合わせフォームをご利用ください。

<http://www.abaniact.com/wifi/>

なお、お問い合わせの際には、必要事項をお問い合わせフォームに入力ください。

- お客様のお名前
- メールアドレス・ご住所・電話番号
- ご購入元のハウスメーカー、工務店または代理店
- お問い合わせ内容  
(可能なかぎり詳しくご記入ください)
  - ・SSID番号
  - ・ご契約回線種類とプラン
  - ・接続端末の機種名
  - ・ネットワーク構成
  - ・購入日または引き渡し日
  - ・具体的な動作現象
  - ・その他ご不明点

### 製品のお問合せについて


Wi-Fi 情報コンセントに対するご質問・お問い合わせ・カタログ請求はこちらのフォームをご利用ください。

製品	Wi-Fi 情報コンセント
内容*	▼お問い合わせ内容を選択して下さい▼
ご意見・ご質問* (1000文字以内をお願いします)	<input type="text"/>
お客様タイプ*	▼お客様のタイプを選択して下さい▼
お名前*	<input type="text"/>
ふりがな*	<input type="text"/>
メールアドレス*	<input type="text"/> (半角英数)
メールアドレス(確認用)*	<input type="text"/> (半角英数)

よろしければ、下記項目もご記入ください

ご契約工務店・ハウスメーカー	<input type="text"/>
郵便番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)
ご住所	▼都道府県をお選び下さい▼
市区町村番地	<input type="text"/>
電話番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)
FAX番号	<input type="text"/> - <input type="text"/> - <input type="text"/> (半角数字)
企業・団体名	<input type="text"/>
部署名	<input type="text"/>

※お電話でのお問い合わせはこちらをご覧ください。  
※当サイトの個人情報保護方針について  
※店舗電機産業環境・システム事業部連絡先



グローバルサイン 信頼サイト  
SSL secured  
グローバルサインで保護  
GlobalSign GCMC

当サイトでは、実在性の証明とプライバシー保護のため、グローバルサインのSSLサーバ証明書を使用し、SSL暗号化通信を実現しています。サイトシールのクリックにより、サーバ証明書の検証結果をご確認ください。サイトシールでサイトプロフィールを表示

リセット
確認画面へ

※本書に記載の内容は、予告なく修正・変更することがあります。